

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月16日

名古屋地方裁判所豊橋支部

裁判所書記官 陣 内 大 輔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月 8日から 令和 6年 5月15日 午後 5時00分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 6年 5月22日 午前10時00分 名古屋地方裁判所豊橋支部
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 6年 6月 5日 午前 9時50分 名古屋地方裁判所豊橋支部
特別売却 実施期間	令和 6年 5月29日 午前 9時00分から 令和 6年 5月29日 午後 4時00分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかを執行官に提出する方法による。 (1) 買受申出の保証額に相当する金銭の当裁判所指定口座への振り込みを証する保管金受入手続添付書 (2) 民事執行規則第40条1項4号の文書	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 4月16日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
	買受可能価額 (円)			固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	11,490,000 9,192,000	一括	2,298,000	112,689	25,332
1	2,170,000				
2	9,320,000				
備考					

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 豊川市東豊町三丁目 |
| | 地 番 | 24番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 59.40平方メートル |
| 2 | 所 在 | 豊川市東豊町三丁目 24番地 |
| | 家屋 番号 | 24番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 35.40平方メートル
2階 35.40平方メートル
3階 35.40平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 6年 3月13日

名古屋地方裁判所豊橋支部

裁判所書記官 坂 本 光 昭

1 不動産の表示

【物件番号1、2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1、2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

物件番号2建物所有者が占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

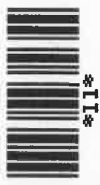
【物件番号1】

隣地との境界が不明確な部分がある。



《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 豊川市東豊町三丁目 |
| | 地 番 | 24番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 59.40平方メートル |
| 2 | 所 在 | 豊川市東豊町三丁目 24番地 |
| | 家屋 番号 | 24番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 35.40平方メートル
2階 35.40平方メートル
3階 35.40平方メートル |



令和 5 年(今)第 69 号

令和 6 年 1 月 10 日受理

令和 6 年 2 月 29 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所豊橋支部

執行官 岩尾正昭

物 件 目 録

1 所 在 豊川市東豊町三丁目
地 番 24番
地 目 宅地
地 積 59.40平方メートル

所有者

2 所 在 豊川市東豊町三丁目 24番地
家屋 番号 24番
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき3階建
床 面 積 1階 35.40平方メートル
2階 35.40平方メートル
3階 35.40平方メートル

所有者

不動産の表示	「物件目録」のとおり													
住居表示	(住居表示未実施)													
土地	物件1													
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)													
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物配置図(概略)のとおり													
占有者及び占有状況	<input type="checkbox"/> 土地所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有して占有している。 <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)													
その他の事項														
建物	物件2													
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:													
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積:</td> </tr> </table>		{	種類:		構造:		床面積:						
{	種類:													
	構造:													
	床面積:													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件建物を空き家の状態で占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」記載のとおり													
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)													
その他の事項	<input checked="" type="checkbox"/> 南西側にヒートポンプ給湯機がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 屋根にソーラーパネルがある。													
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>		[地方裁判所	支部	平成	年()第	号		保管開始日	平成	年	月	日
[地方裁判所	支部	平成	年()第	号									
	保管開始日	平成	年	月	日									
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物配置図(概略)のとおり													

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件1関係)	
占有範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 全部
占有者	<input checked="" type="checkbox"/> A
占有状況	<input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 車庫 <input type="checkbox"/> 寄宿舍 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地
■関係人(■A (債務者兼物件2所有者))の陳述/□提示文書の要旨	
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/> 無権原
占有開始時期	平成28年11月ころ
最初の契約日	平成28年11月ころ
契約等期間	平成 年 月 日まで 年間 <input checked="" type="checkbox"/> 期間の定めなし
更新の種別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間
契約等貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> その他の者
当事者借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者 ()
賃料・支払時期等	毎月金 円 (毎年 月 日限り 分を持参して支払) <input type="checkbox"/> 前払 (分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 (分 円)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (<input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円)
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>
その他	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ A (債務者兼物件2所有者)</p>	<p>(電話回答要旨)</p> <p>1 私は、物件2の所有者です。私は、令和3年11月ころ、物件2を退去して、現在は、別の場所に居住しています。</p> <p>2 物件1の所有者であるBは、私の元妻の父です。私が、物件1を物件2の敷地として使用するにつき、Bとの間で、賃料等のやり取りはありません。期間を定めることなく無償で借りています。</p> <p>3 私が物件2を退去する際、元妻が、自分が物件2のローンを支払って、Bと一緒に物件2に居住する、旨の話をしていましたが、ローンを支払えなくなって、競売の申立てをされた、という話を聞いています。現在、物件2に元妻が居住しているかどうかは分かりません。</p> <p>4 物件2に雨漏りや水回り等の不具合はありません。</p> <p>5 物件2を増改築したことはありません。</p> <p>6 物件2でペットを飼ったことはありません。</p> <p>7 物件1が隣地と境界等の争いになったことはありません。</p> <p>8 物件1、2が大雨等の災害で被害に遭ったことはありません。</p> <p>9 物件2の屋根にあるソーラーパネルは、物件2を建築する際に設置したものです。ソーラーパネルのローンは、物件2の住宅ローンに含まれています。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 物件1, 2の占有関係は, 関係人の陳述及び現況等から2, 3枚目に記載のとおりと認められる。
- 2 物件1は, 物件2の敷地となっている。物件1は, 東側が道路に接面している。物件1の南東角, 南西角, 北西角及び北東角には, いずれも一見して, 境界杭等を確認することができなかった。物件1の南側及び西側は, それぞれフェンスで囲まれている。物件1と北側隣地(25番の土地)との境界は不明確である。
- 3 物件2の3階にロフトがある。ロフトへは, 3階洋室2及び洋室3から梯子で出入りできるようになっている。
- 4 物件2の南西側にヒートポンプ給湯機がある。ヒートポンプ給湯機は, 配管等が物件2内部の機器と繋がっていることから, 物件2に付合していると思われる。
- 5 物件2の屋根にソーラーパネルがある。ソーラーパネルは, 配管等が物件2内部の機器と繋がっていることから, 物件2に付合していると思われる。
- 6 物件2は, 建築後約8年が経過しており, 建物内に経年相当の汚れ, 傷等が散見される。
- 7 物件1所有者Bに対する書面による占有照会等に対する回答は得られなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
6年1月12日(金) 11:10-11:30	目的物件所在地	物件確認, 写真撮影(外観), 占有状況調査
6年1月16日(火) 14:10-14:20	(電話)	占有状況等調査(A)
6年1月22日(月) 9:10-9:20	名古屋法務局豊橋支局	登記関係書類取得
6年1月22日(月) 13:40-13:50	豊川市役所	住民票取得(A), (B)
6年2月6日(火) 11:10-11:20	豊川市役所	戸籍全部事項証明書取得(B)
6年2月6日(火)	(郵便)	立入調査期日通知及び占有照会等送付(回答なし)
6年2月15日(木) 14:20-16:10	目的物件所在地	(立入調査) 間取確認, 写真撮影(屋内外), 評価人同行
<p>(特記事項)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和6年2月15日 本件建物は, 全戸不在で施錠されていたため, 立会証人を立ち合わせ, 解錠技術者により解錠し, 本件建物に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 債務者の抵抗が予想されたため, 立会証人を立ち合わせて執行した。施錠されていることが予想されたため, 解錠技術者を同行した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
6年2月15日(木)	(郵便)	戸籍全部事項証明書取得(豊橋市役所)(A)
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 本件建物は全戸不在で、施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

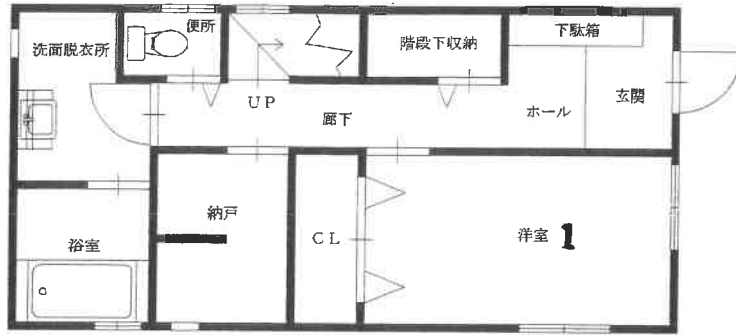
土地建物配置図 (概略)



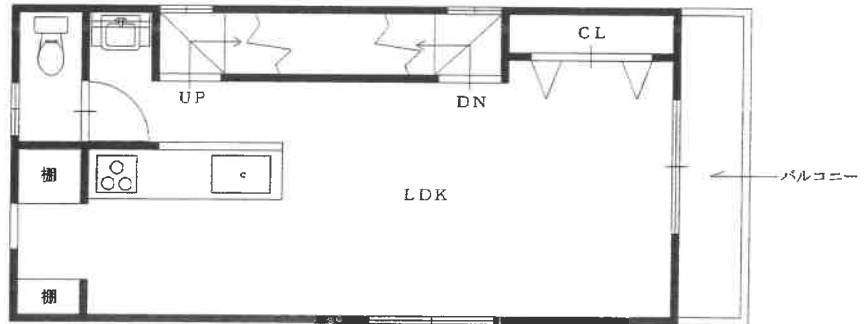
建物間取図 (概略)



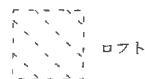
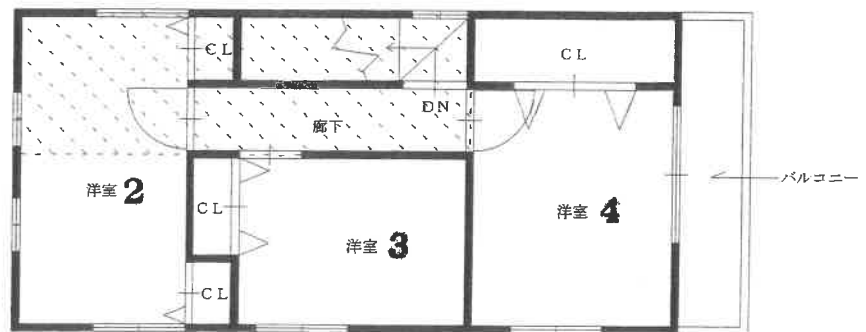
1階



2階



3階



(9 枚目)

物件 2



①屋外の状況

物件 1



②屋内の状況

LD



③屋内の状況
K



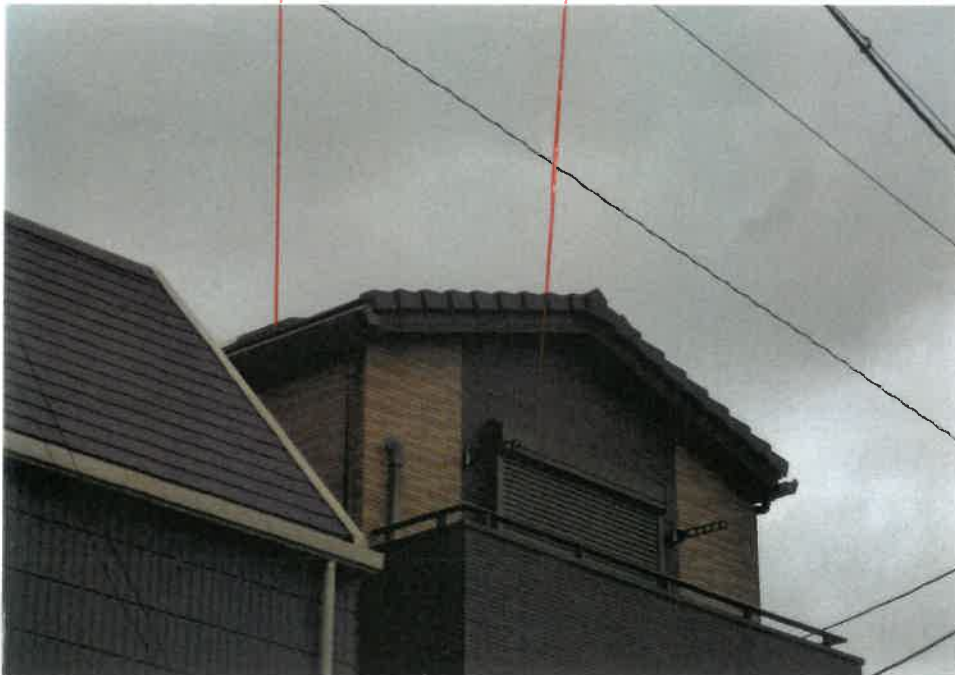
④屋内の状況
浴室



⑤屋外の状況

ヒートポンプ給湯器

ソーラーパネル 物件2



⑥屋外の状況

令和 5年(ケ)第69号
令和 6年 1月12日 受 理
令和 6年 2月15日 現地調査
令和 6年 2月29日 評 価

名古屋地方裁判所豊橋支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

小 笠 原 貴 洋

第1 評価額

一 括 価 格	
金 11,490,000円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 2,170,000円
物件2 (建物)	金 9,320,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地積	在番 目積 豊川市東豊町三丁目 24番 宅地 59.40㎡	「同左」
2	所家屋番 種 構 床面 積	在号 類 造 積 豊川市東豊町三丁目 24番地 24番 居宅 木造かわらぶき3階建 1階 35.40㎡ 2階 35.40㎡ 3階 35.40㎡	「同左」
番号	特記事項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR飯田線「豊川」駅の北東方道路距離約850m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	一般住宅を主体に空地も見られる住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第一種住居地域 60% 200% — 立地適正化計画区域(都市機能誘導区域、居住誘導区域)
画地条件 (規模,形状等)	地積 間口 奥行 形状	59.40㎡ 約5.4m 約11.0m 長方形
接面道路の状況	東側幅員約6.0m舗装市道より0～約0.3m高く接面する中間画地である。(東側道路は建築基準法上の道路である)	
土地の利用状況等	物件1土地は、物件2建物の敷地等として利用されている。	
供給処理施設 (敷地内引込の有無を基準としている)	上水道：あり ガス配管：なし(特記事項記載のとおり) 下水道：あり	
土壌汚染の可能性の調査	目視では土壌汚染等の形跡は見られず、水質汚濁防止法に基づく有害物質使用特定施設としての届出もない。過去の住宅地図、登記簿謄本等によれば、旧来は農地としての利用であるが土壌汚染の可能性リスクは不明であるため、汚染の有無等の確認には専門職による調査が必要である。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 物件1土地は周知の埋蔵文化財包蔵地の指定区域外である。 サーラエナジー株式会社によれば、物件1土地の前面道路には都市ガス管は埋設されていないが、南方及び北方の道路には都市ガス管が埋設されている。本件土地への都市ガス管の引込の可否はサーラエナジー株式会社に確認する必要がある。 関係者からの聴聞によれば、平成28年11月頃から物件1土地は物件2建物の所有者が使用借権に基づき建物敷地等として使用しているとのことである。(詳細は「現況調査報告書」記載のとおり) 	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物 <家屋番号24番>	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	平成28年11月7日新築 約7年 約23年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備 その他	木造 瓦 タイル等 クロス等 クロス等 フローリング等 電気、給排水 IHキッチン、太陽光発電設備（ソーラーパネル、パワーコンディショナー）、ヒートポンプ給湯機等
床面積（現況）	登記数量と同じ	
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 4LDK+納戸+ロフト等 （附属資料「建物間取図（概略）」のとおり）	
品等	普通	
保守管理の状況	普通	
建物の利用状況	「現況調査報告書」の記載のとおり	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・建物各所に経年相応の劣化が見られる。 ・3階西側及び南側の洋室にはロフトがあり梯子で出入り可能であるが、天井の高さ等から建築基準法等における階数及び床面積には算入されないものと推測される。なお詳細は専門職による調査及び担当課（愛知県建築指導課）に確認する必要がある。 ・屋根上にソーラーパネルが設置されているが、稼働状況等の詳細は不明である。 	

第5 評価算出の過程

1 基礎となる価格の判定

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	84,600	0.80	59.40	0.95	3,820,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 豊川-14

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $88,500 \text{ 円/㎡} \times 100.4/100 \times 100/102 \times 100/103 = 84,600 \text{ 円/㎡}$

(上三桁未満四捨五入)

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位(南西)を考慮。

◇地域格差：交通・接近条件、環境条件格差等を考慮して判定。

イ 個別格差：方位1.02×間口狭小0.92×規模0.85=0.80

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：地上建物の存在による減価率を現況から見て▲5%と査定。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	186,000	106.20	0.73	14,420,000

ウ 現価率： $[残価率3\% + (1 - 残価率3\%) \times \{経済的残存耐用年数23年 / (経済的残存耐用年数23年 + 経過年数7年)\}] \times (1 - 観察減価率5\%) = 0.73$

2 評価額の判定

前記により求めた基礎となる価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	3,820,000	0.10	使用借権	380,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を使用借権と判定し、その割合を10%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価 格 (円) ア	土地利用権等 価 格 の 控 除 及 び 加 算 (円) イ	占有 減価 修正 (円) ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評 価 額 (円) $\{(ア±イ)-ウ\}×エ×オ$
1	3,820,000	-380,000	-	0.90	0.70	2,170,000
2	14,420,000	+380,000	-	0.90	0.70	9,320,000
一括価格(合計)						11,490,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：土地の規模並びに土地及び建物の利用状況により市場流通性が劣ること等考慮して10%を減価した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格 豊川－14

所 在：豊川市西豊町3丁目127番

価 格：88,500円/㎡

位 置：JR飯田線「豊川」駅の北方道路距離約1.1km

価 格 時 点：令和5年1月1日

地 積：203㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南西6m市道に接面

用途指定等：第一種中高層住居専用地域(建蔽率60%，容積率200%)

地域の概要：一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物配置図(概略)
- 6 建物間取図(概略)
- 7 現況写真

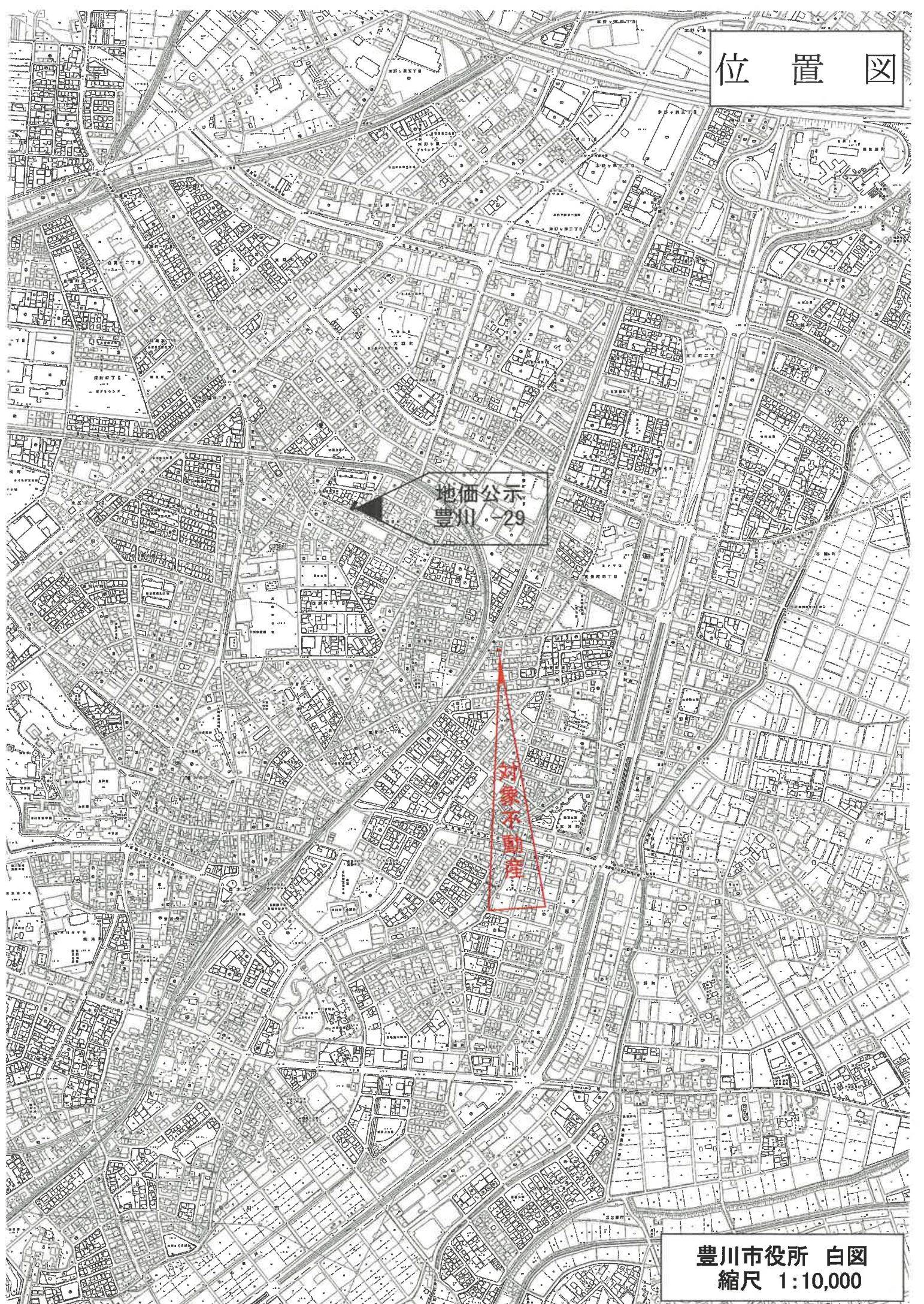
以 上

位置図

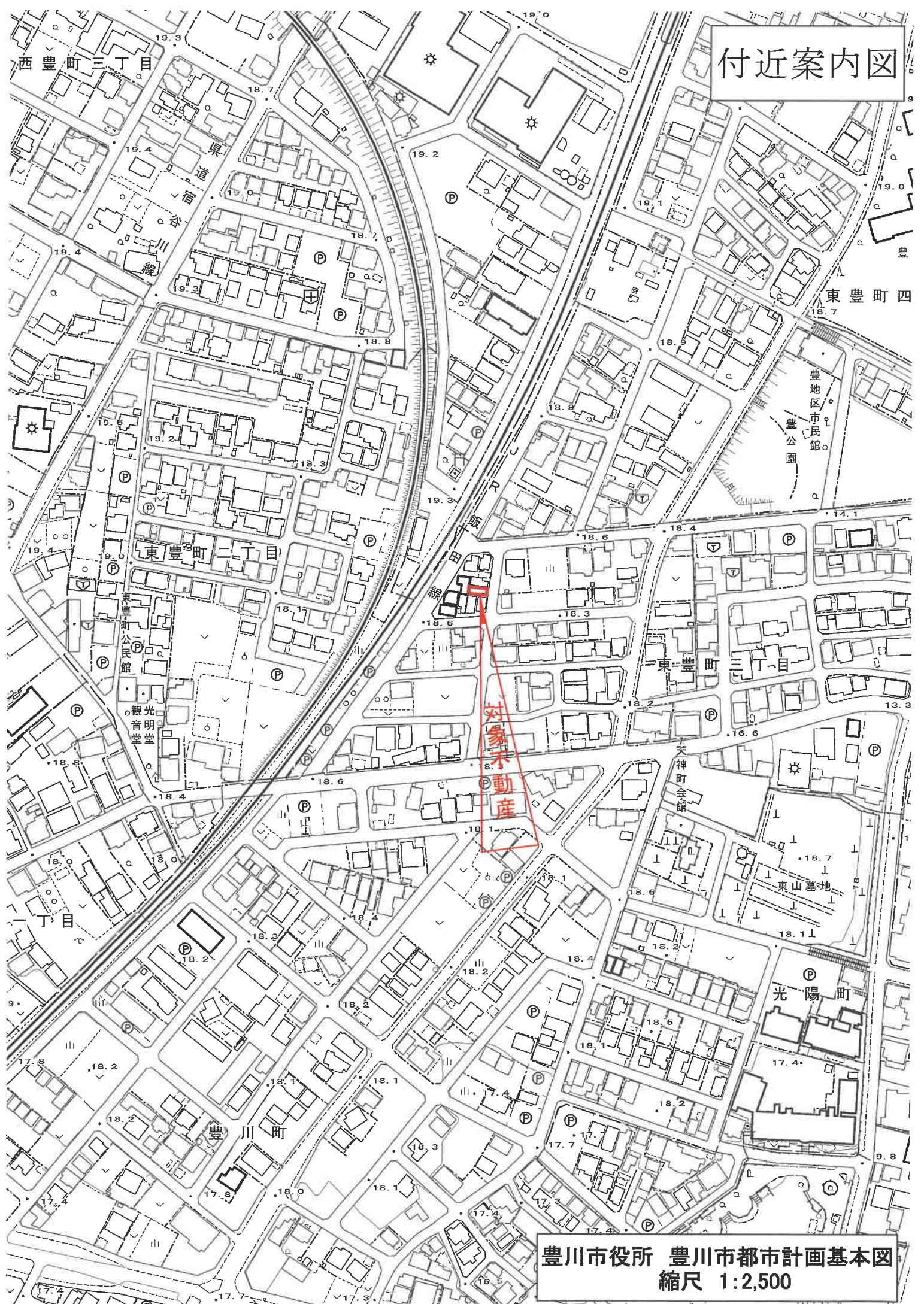
地価公示
豊川 29

対象不動産

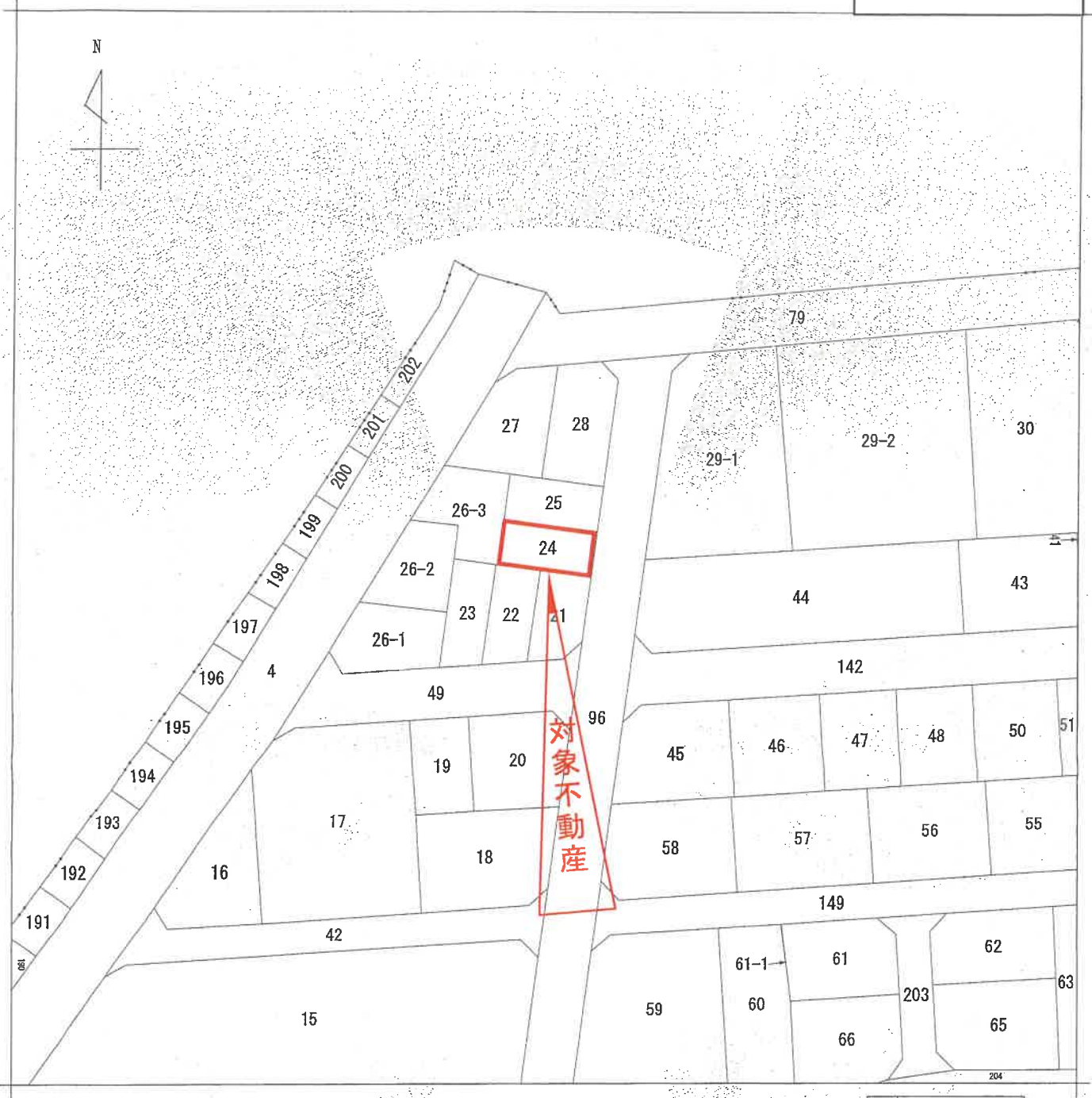
豊川市役所 白図
縮尺 1:10,000



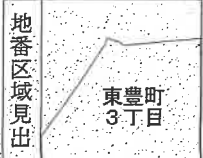
付近案内図



豊川市役所 豊川市都市計画基本図
縮尺 1:2,500



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	豊川市東豊町三丁目			地番	24番		
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	土地区画整理所在図
作成年月日	平成12年10月7日			備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(名古屋法務局豊川出張所管轄)

令和5年12月6日
東京法務局

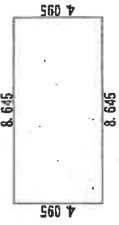
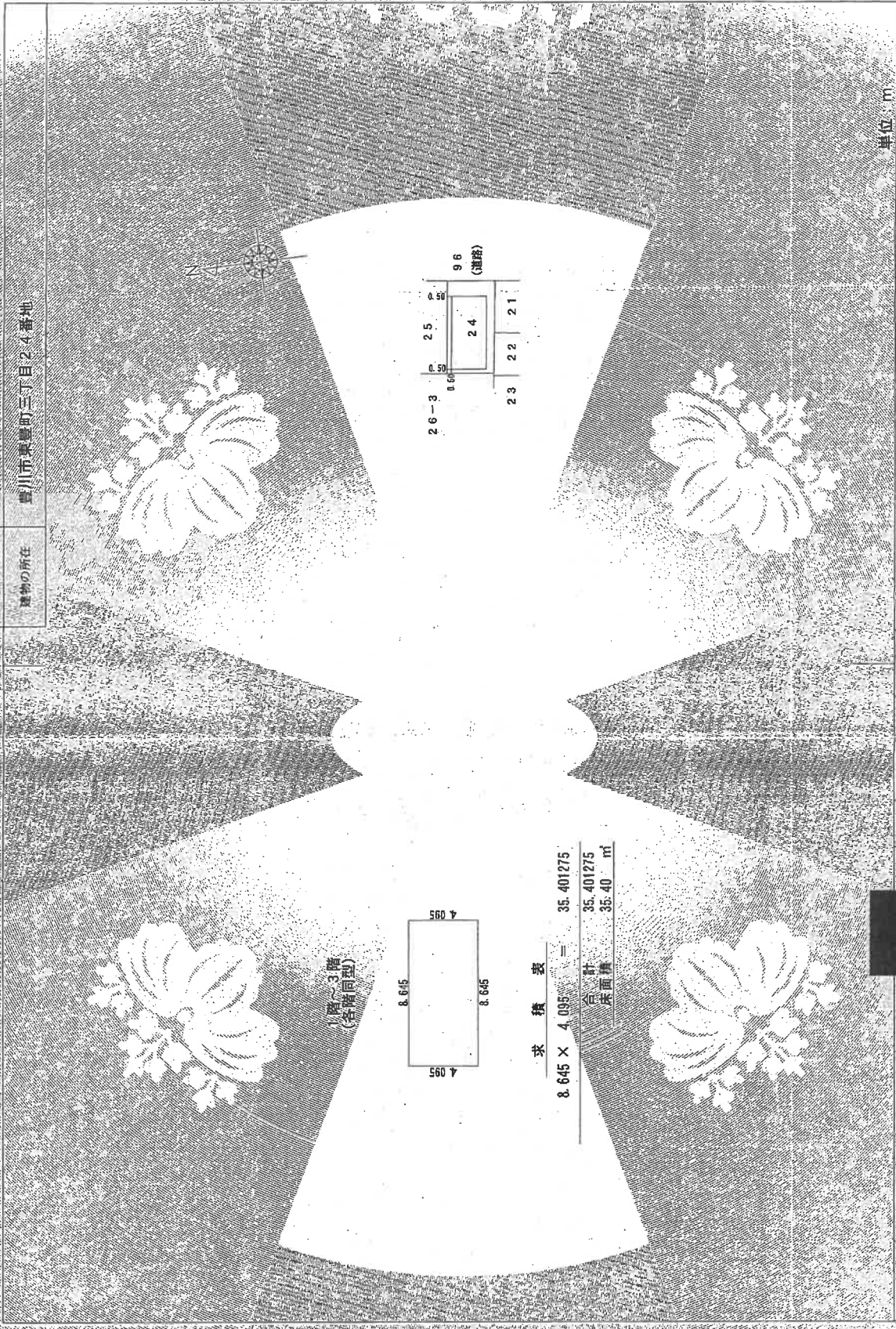
地図整理番号：M63310

登記官

A 4 判に縮小

建築物図面

24番
豊川市東豊町三丁目24番地



1階~3階
(各階同型)

求積表

8.645 × 4.095	=	35.401275
合計		35.401275
床面積		35.40 m ²

単位: m

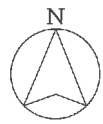
製作者	申請人	縮尺	500
		縮尺	250

登記年月日: 平成28年11月18日

これは図面に記録された内容の証明として用いられる。
 (名古屋法務局豊川出張所管轄)
 令和5年11月28日 東京法務局

地図整理番号: MG2695

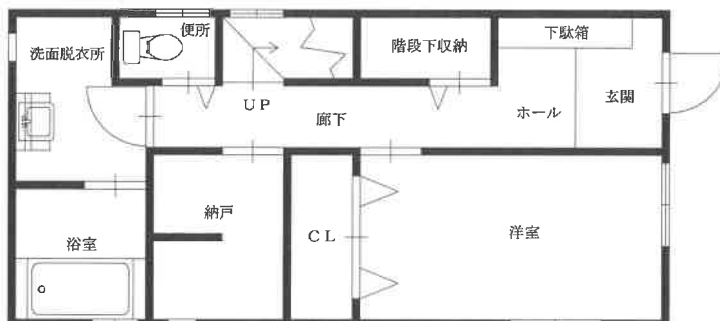
土地建物配置図 (概略)



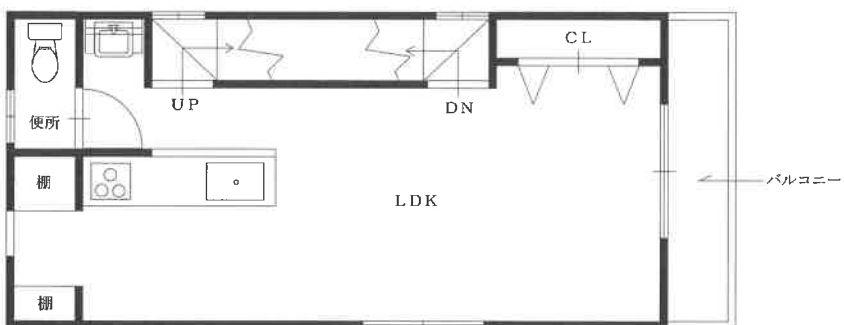
建物間取図 (概略)



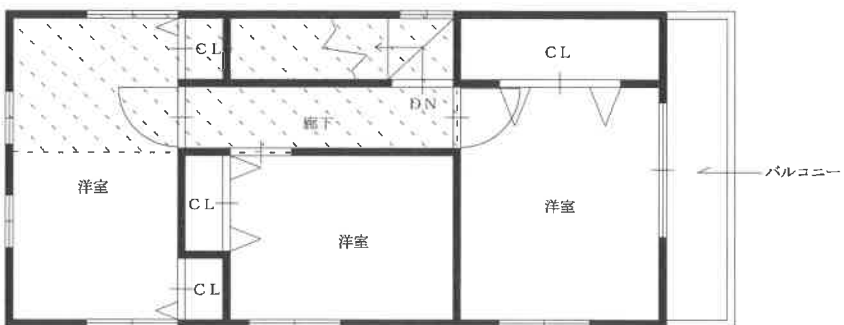
1階



2階



3階



 ロフト



物件 1 土地

写真番号 1

物件 2 建物



物件 2 建物

写真番号 2

物件 1 土地